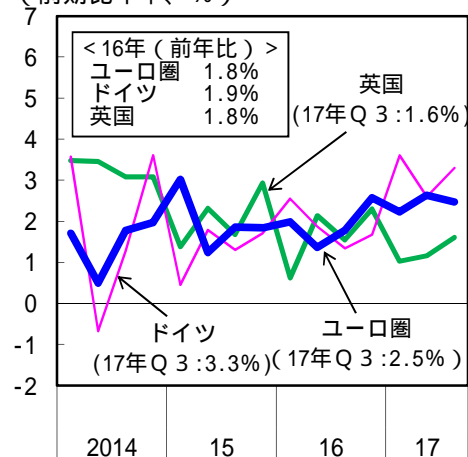


3. ユーロッパ地域

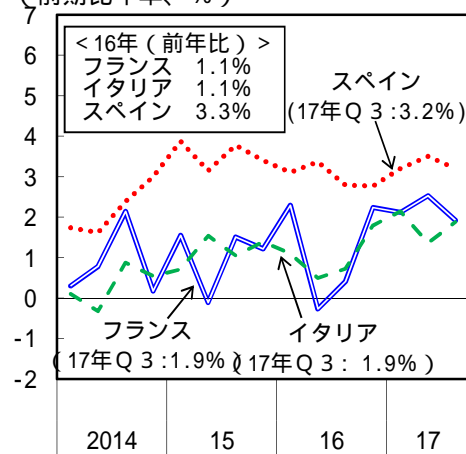
ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、景気は緩やかに回復している。
ドイツでは、景気は緩やかに回復している。
英国では、景気回復は緩やかになっている。

GDP ユーロ圏：2017年7-9月期は前期比年率2.5%成長
英国：2017年7-9月期は前期比年率1.6%成長

(前期比年率、%)

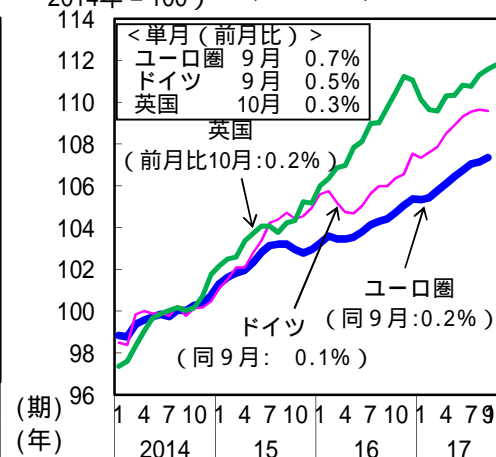


(前期比年率、%)



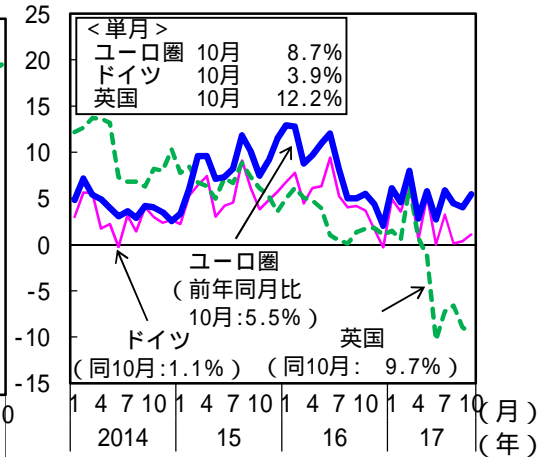
個人消費

(指数、実質小売売上(3MA)
2014年=100) (除自動車)



自動車登録台数(3MA)

(前年同月比、%)

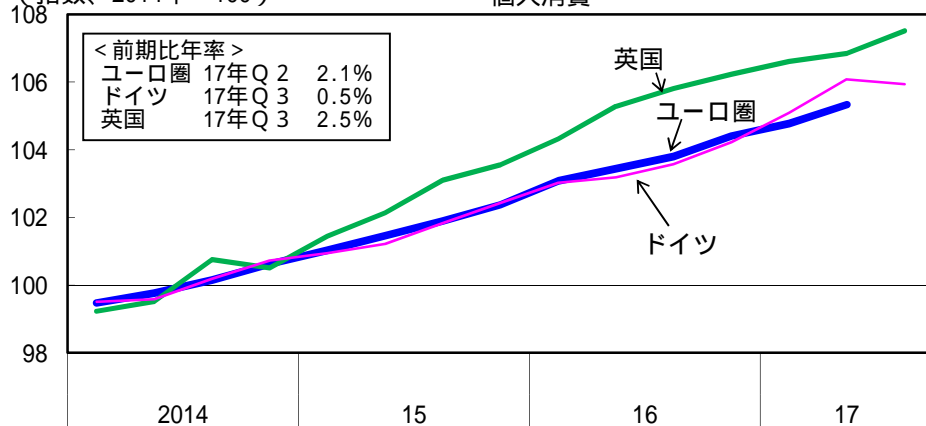


(備考)ユーロ圏は、キプロス、マルタを除く17か国ベース。

個人消費 ユーロ圏：増加

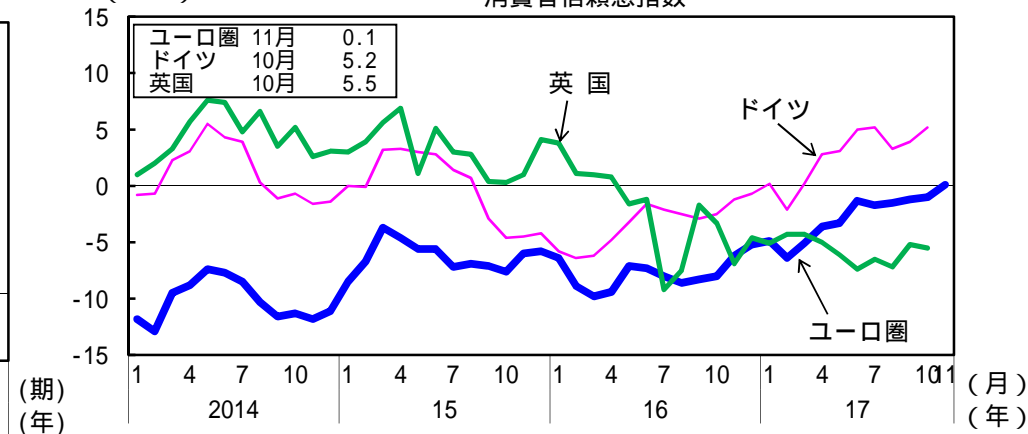
英国：緩やかに増加

(指数、2014年=100)



(DI)

消費者信頼感指数

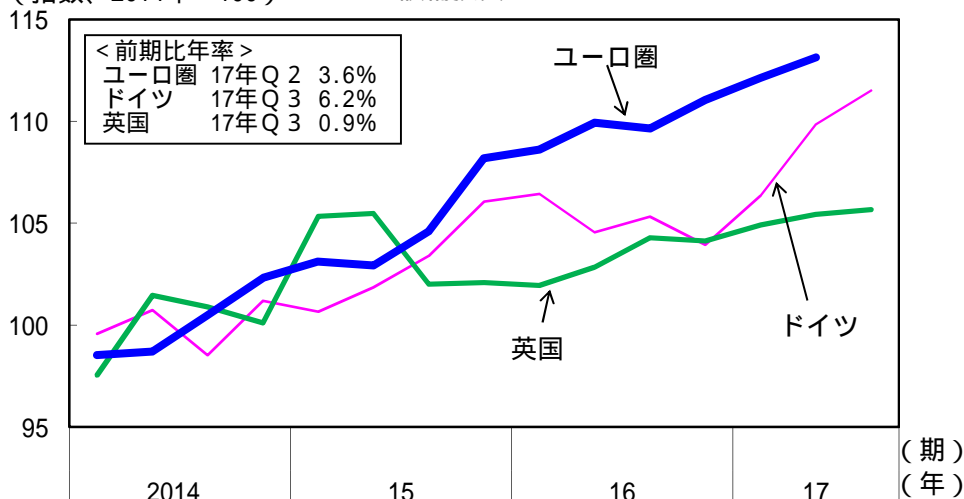


(備考)今後1年間の見通しにつき尋ねたもの。

設備投資 ユーロ圏：機械設備投資は持ち直し
英 国：設備投資は横ばい

(指数、2014年 = 100)

設備投資

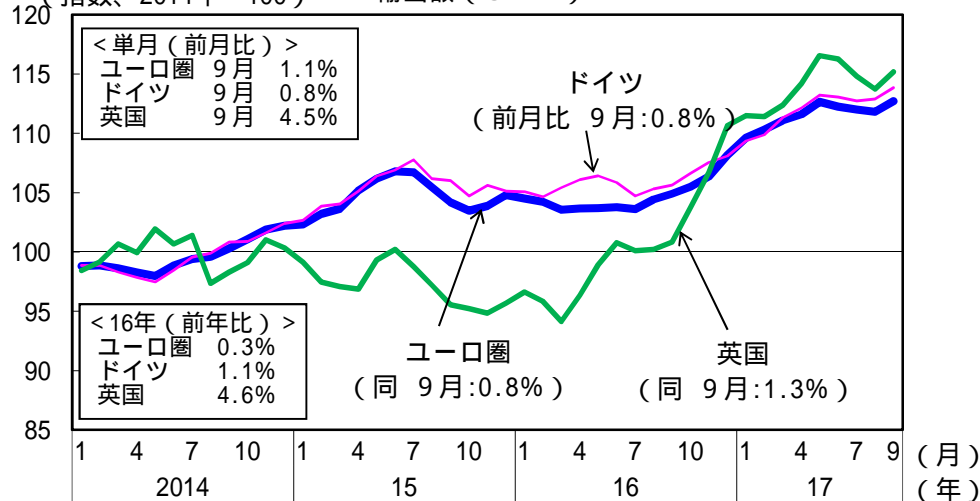


(備考) 1. ユーロ圏及びドイツは公的部門を含む機械設備投資。
 2. 英国は民間の設備投資(住宅は含まない)。

輸出 ユーロ圏：輸出は持ち直し
英 国：輸出はこのところ横ばい

(指数、2014年 = 100)

輸出額 (3 MA)

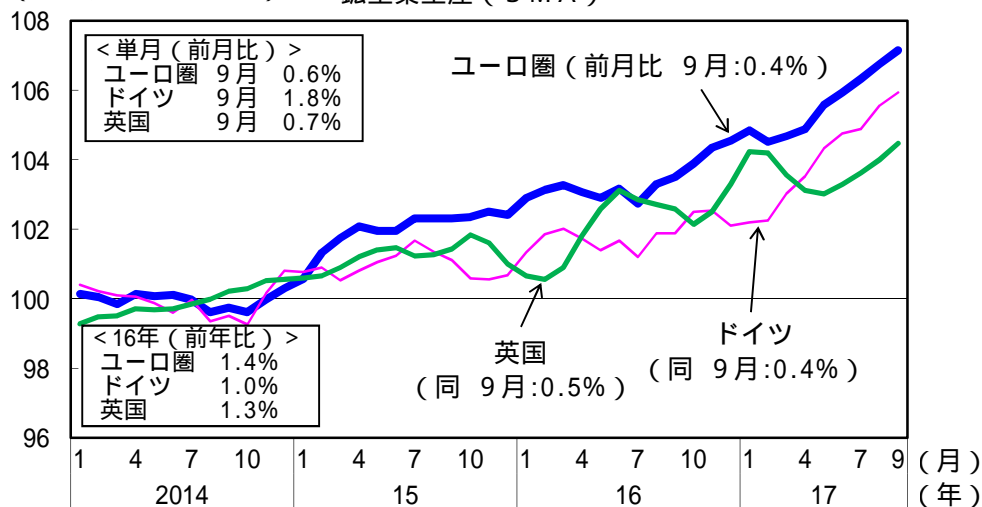


(備考) ユーロ圏は圏外向けのみ。

生産 ユーロ圏：生産は持ち直し
英 国：生産はこのところ持ち直しの動き

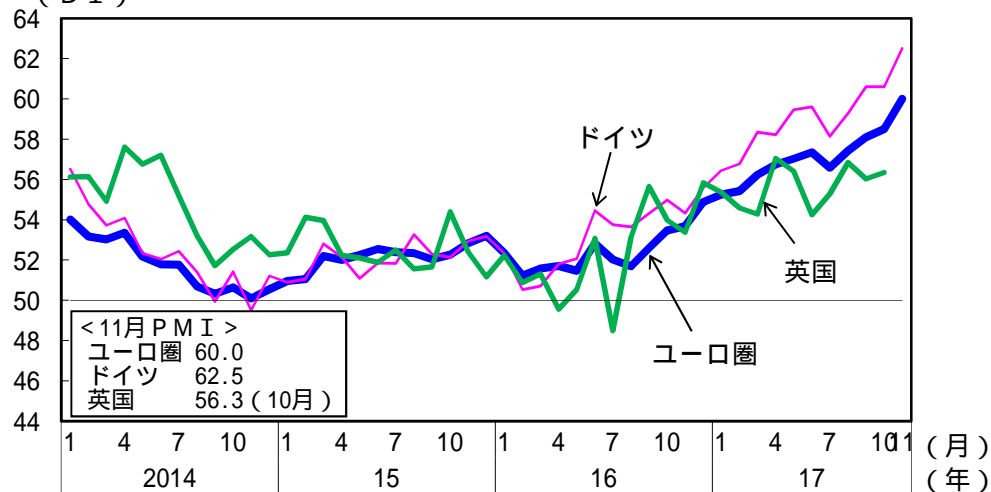
(指数、2014年 = 100)

鉱工業生産 (3 MA)



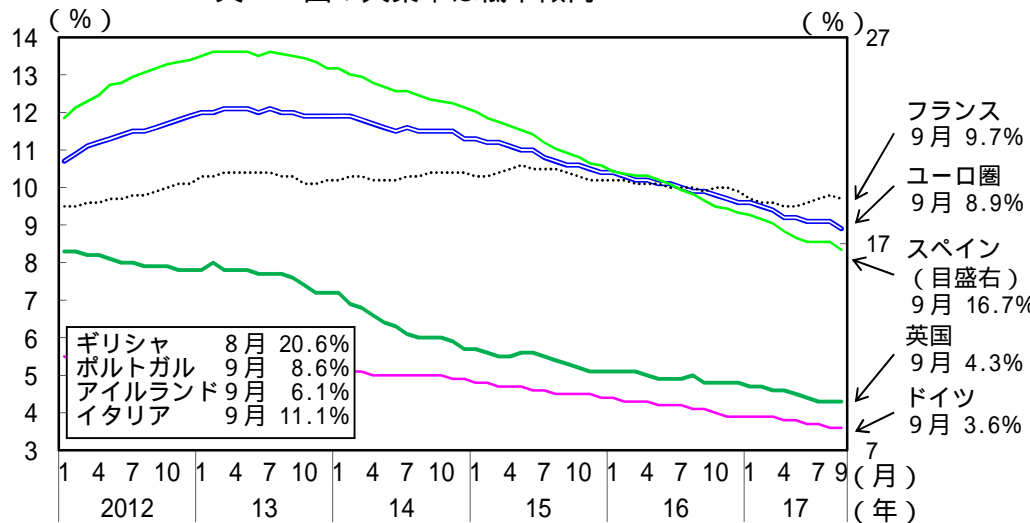
製造業購買担当者指数 (PMI)

(DI)

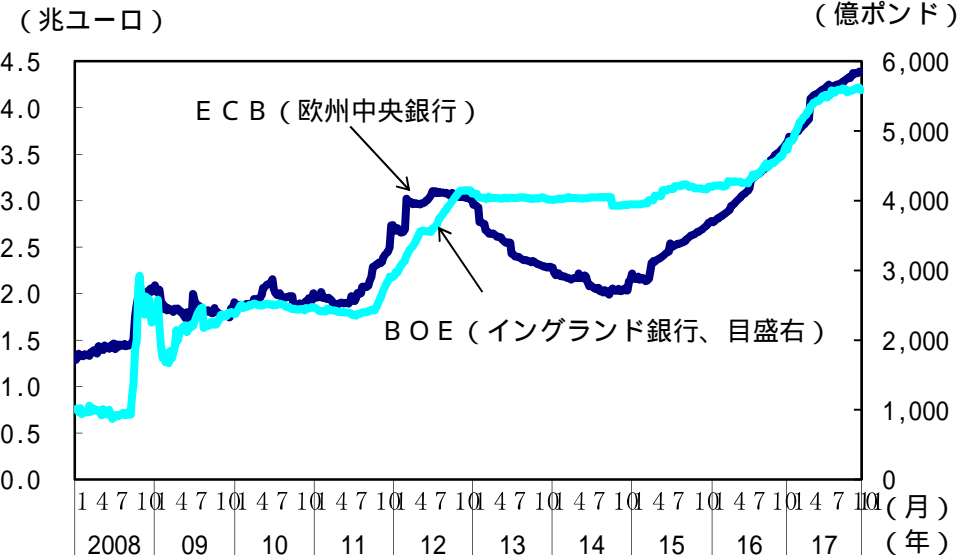


(備考) 1. 新規受注、生産、雇用、サプライヤー納期、原材料在庫について前月と比べた当月の変化を調査し、「改善(1p)、変化なし(0.5p)、悪化(0p)」として指数化。
 2. ユーロ圏は、圏内3000社の製造業購買担当者を対象にしている。

雇用 ユーロ圏：失業率は低下傾向
英 国：失業率は低下傾向

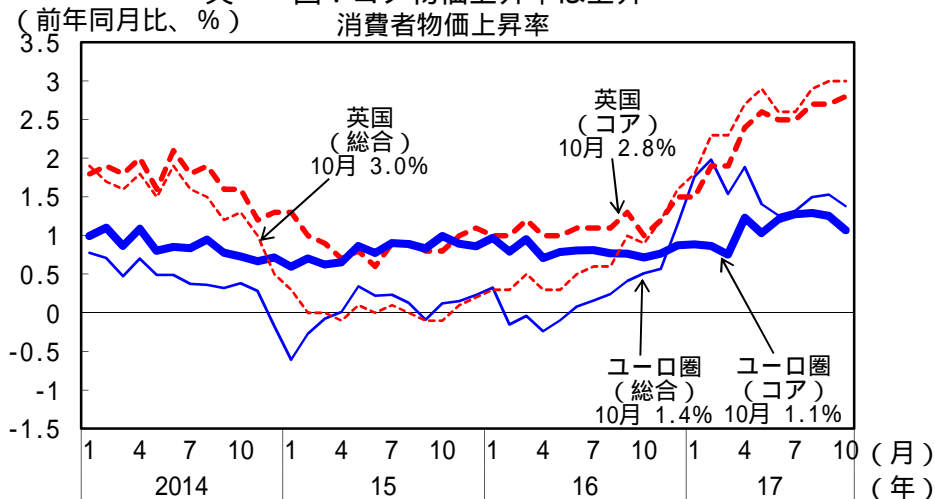


中央銀行のバランスシート

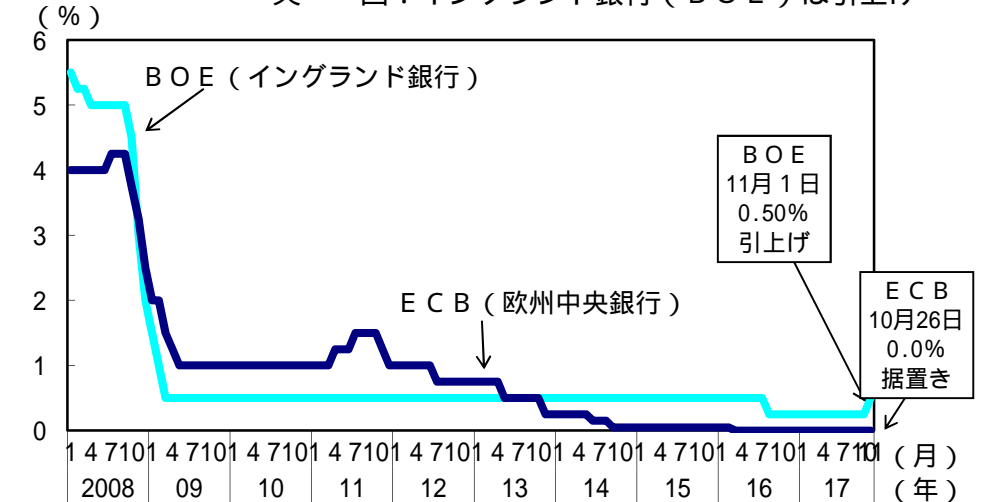


（備考）2014年10月以降、イングランド銀行（B O E）が公表統計項目を変更したため、その他資産が含まれない。

物価 ユーロ圏：コア物価上昇率はおおむね横ばい
英 国：コア物価上昇率は上昇
消費者物価上昇率



政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行（E C B）は据置き
英 国：イングランド銀行（B O E）は引上げ



（備考）1. E C Bのインフレ参照値は2%を下回りかつ2%近傍。B O Eのインフレ目標は2%。
2. コア消費者物価は、総合からエネルギー、非加工食品を除いたもの。

（備考）E C Bでは、2014年6月より中銀預金金利にマイナス金利を適用（現在 0.40%）。その他に、スイス、スウェーデン、デンマーク等で中銀預金金利にマイナス金利が適用されている。